

# 平成31年度 県予算編成に対する要望事項

団体名 福島県土地改良事業団体連合会

番号	新・継	項目	要望理由	所要経費	関係部課
			<p>平素から農業農村整備事業の推進につきまして、格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。</p> <p>さて、復興・創生期間が3年目を迎え、津波被災地では、ほ場整備による本格的な農地の復旧・再生が着実に実施されておりますが、原発事故に伴う避難指示区域では、未だに農地の復旧に手をつけられていない状況にあります。</p> <p>また、農業政策の面では、平成35年度までに農地の8割を担い手に集積することが示されましたが、本県農業農村においては、農業従事者の高齢化や後継者不足等の問題が震災によりさらに深刻化しており、風評による農業収入の減少や営農意欲の減退など、依然として厳しい状況が続いております。</p> <p>本県農業が今後とも持続的に発展していくためには、集落営農を含む担い手の農地集積の加速化や、意欲ある担い手農家が地域特性を活かした高収益作物など多様な作物を効率よく生産できる</p>		<p>農林水産部</p> <p>農林総務課</p> <p>農林企画課</p> <p>農村計画課</p> <p>農村振興課</p> <p>農業基盤整備課</p> <p>農地管理課</p> <p>企画調整部</p> <p>エネルギー課</p> <p>(4. 小水力発電)</p>